


会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和5年度 第6回横山地区まちづくり会議			
事務局 (担当課)	中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)			
開催日時	令和6年3月18日(月) 19時30分~20時40分			
開催場所	横山公民館 1階 大会議室			
出席者	委員	12人(別紙のとおり)		
	事務局	3人(中央6地区まちづくりセンター所長 ほか2人)		
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数 0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 連絡事項 ・令和6年度地域活性化事業交付金の申請事業の募集について</p> <p>3 議 題 (1) 地区まちづくりを考える懇談会の振り返りについて (2) 次年度まちづくり会議について ・委員の推薦について ・まちづくり会議の開催予定について ・今後の取り組みについて</p> <p>4 閉 会</p> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p>横山地区マスコットキャラクター よこぞうくん</p> </div>			

議 事 録

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開 会

吉田会長が開会

2 連絡事項

・令和6年度地域活性化事業交付金の申請事業の募集について

事務局から、資料に沿って説明を行った。主な意見は次のとおり。

○過去に防災マップを作製したことがあるが、5年経っているので更新してもいいのではないか。

⇒○防災に限らず、安全・安心にかかわるマップにしてもいいのではないか。

kizuna パーキングのマップにはだれでもトイレが記載されている。

⇒○マナーハウスや横山団地に井戸があったり、小町通にある保育園は災害時にスペースを提供してくれると聞いている。そのような情報も掲載できればいいのでは。

3 議 題

(1) 地区まちづくりを考える懇談会の振り返りについて

3月11日に開催した懇談会について、委員から意見・感想を聞き取った。主な意見は次のとおり。

○懇談会の翌日には市長が現場を見に来てくれた。素早い対応を取っていただけなので、地域の現状を伝えていくことは大切だと感じた。

○初めて参加したが、市長をはじめ、すぐに動いてくれる市の対応がよかったと思う。今後も続けていくのがいいと思う。

○市の職員と直接話せる機会があるのはすごいことだと思った。対応できる・できないは別として、地域の意見を直接伝えることは続けてほしい。

○パワーポイントでの説明は内容が具体的で伝わりやすく、情報の共有・交換ができたことがよかったと思う。

○市長が本当に見に来てくれるとは思わなかったが、パワーポイントを使って説明したことで、市長たちに地域の声を通じたのだと思う。

○他地区の懇談会を傍聴したことがあるが、「それはできない」と言われている地区もある中、「今回は持ち帰らせてください」という姿勢がうれしかった。

○市長自ら現場主義で動いてくれるのは心強く感じた。市政に期待が持てた。

○コロナですっと中止になっていたり、雪で延期になったりしたが、無事に開催

することができ、現状をわかってもらえてよかった。

- 交通安全は単発で考えるものではなく、継続的にやっていくことが大切だと思っている。安全・安心まちづくり推進協議会でも引き続き取り組みたい。
- 川崎市では、住民が反対していた物流センター建設に対し、市が通行ルートを指定することによって住民が納得したケースがある。相模原でも認可するときには地域の状況をよく見て指導をしてほしいと思う。

この他に意見・感想等があれば、事務局までお伝えいただくよう依頼した。

(2) 次年度まちづくり会議について

事務局から、資料に沿って説明を行った。次年度の進め方について意見を出し合った。主な意見は次のとおり。

- 危険箇所や防災マップに取り組んでいくのはどうか。特にバリアフリーは当事者でないとわからないので、意見を集めたい。
 - ⇒○マップを作ったら自治会だけでなく、小学校の保護者にも配ってほしい。学校も巻き込んでほしい。
- ベビーカーを使う期間は短いですが、小さな段差にも気付くので、若いお母さんに意見を聞く機会が持てるとういと思う。
- 交付金を使う団体のメンバーとして子育て世代に入ってもらえるといい。
- 子ども達の意見を取り入れていきたいが、いい方法はないか。
 - ⇒○夜の会議への参加は難しいので、昼間に開催するか。
 - ⇒○学校で議論した意見を、まちづくり会議に出してもらってもいいと思う。
- 自転車のルールなど、子ども達自身で考え、議論してもらうことが重要だと思う。大人に注意されるより、自分で言葉にする方が自分ごとになる。
 - ⇒○子ども目線でしかわからない危険箇所もあるかもしれない。
- 包括では横山小学校、作の口小学校で高齢者に関する講座を毎年行っている。子ども達はとてもしっかりした意見を言ってくれる。夏休みに子どもまちづくり会議を開催してはどうか。
 - ⇒○自治会加入率が低いので、募集は学校に依頼してはどうか。

これらの意見をもとに、次年度のまちづくり会議での取り組みを考えていくこととした。

4 閉 会

末永副会長が閉会

以 上

令和5年度 第6回横山地区まちづくり会議 委員出欠席名簿

令和6年3月18日開催

	所 属 団 体 等		氏 名	備考	出欠席
1	横山地区自治会連合会／自主防災隊	会長／隊長	よしだ たかあき 吉田 貴亮	会長	○
2	横山地区自治会連合会	副会長	さかもと としみ 坂元 俊美		○
3	横山地区社会福祉協議会	会長	たかはし としひろ 高橋 年廣	副会長	○
4	横山地区社会福祉協議会	理事	のほら たけし 野原 武		○
5	横山地区連合自主防災隊	防災専門員	よしむら きみかず 吉村 公一		○
6	横山地区民生委員児童委員協議会	会計	さとう あけみ 佐藤 あけみ		
7	横山公民館	館長	すえなが あきこ 末永 暁子	副会長	○
8	相模原交通安全協会横山支部	理事・支部長	かや ゆうじ 茅 祐司		○
9	横山小学校PTA	会長	あかま まみこ 赤間 まみ子		○
10	清新中学校PTA	副会長	まえはら めぐみ 前原 恵美		
11	横山地区青少年健全育成協議会	事務局長	たなべ だいすけ 田辺 大輔		
12	青少年指導委員	—	いけだ なおひと 池田 直仁		
13	スポーツ推進委員	—	くさか えみこ 臼下 恵美子		○
14	防犯指導員	—	いなもと のりお 稲元 則夫		○
15	健康づくり普及員	理事	うちだ まさこ 内田 雅子		○
16	保護司	—	やまいし みつお 山石 三男		
17	横山こどもセンター	館長	しむら かつみ 志村 勝巳		
18	横山地域包括支援センター	センター長	すぎた くみこ 杉田 久美子		○